

2020年9月8日



上場会社名	株 式 会 社 ケ ー ヨ ー
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 醍 醐 茂 夫 (コード番号 8168 東証 1 部)
問 い 合 せ 先	取 締 役 経 営 企 画 統 括 部 長 北 村 圭 一 T E L 0 4 3 - 2 5 5 - 1 1 1 1

特別損失等の計上に関するお知らせ

当社は、2020年9月8日開催の取締役会において3店舗の店舗閉鎖および当社所有地売却の決議をいたしました。これにより、2021年2月期第2四半期累計期間（2020年3月1日～2020年8月31日）において、下記のとおり特別損失及び営業費用を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 3店舗の閉鎖について

当社は、2018年8月7日の中期経営計画見直しの際にDCM棚割導入改装を実施しても収益の改善が見込めない11店舗の閉鎖を決議し、今期までに計画通り閉鎖をいたしました。本日決議いたしました3店舗につきましても収益の改善が見込めない店舗となっており、2018年8月7日時点では残存契約期間や違約金等の損失額を考慮した結果、閉鎖を見送り、転貸等を模索しておりました。しかしながらこの度、今後見込まれる違約金等の損失額のうち、約366百万円を店舗閉鎖損失引当金（特別損失）、約57百万円を営業費用として計上し、不採算店を閉鎖することで、中期経営計画達成に向けた収益改善を図ってまいります。

2. 当社所有地売却について

当社は、将来にわたり活用する見込みがない所有地の一部を売却いたします。この売却により約10百万円の特別損失を計上する見込みです。

3. 特別損失等の計上について

店舗の閉鎖及び所有地売却により、特別損失として約376百万円、営業費用として約57百万円を2021年2月期第2四半期に計上する見込みです。

4. 今後の業績について

2021年2月期の業績予想につきましては、その他の要因も含め精査中であり、今後、業績修正が必要とされる場合には速やかにお知らせいたします。

以 上